

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調査

4-I-1

4-I
-1

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	県内主要箇所から佐渡までのアクセス方法の確認・整備
節	I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等	事業主体	佐渡市観光振興課
事業(施策)名	1 佐渡渡航アクセス方法情報提供	関連団体	佐渡市交通政策課、県観光協会、佐渡観光交流機構、佐渡汽船(株)
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	<p>【事業目的】 ○県内主要箇所から佐渡までのアクセス方法を確認し、分かりやすい情報提供を図る。</p> <p>【事業内容】 ○主要な駅、高速道路等から佐渡汽船乗り場までのアクセス方法や運行状況、駐車場の混雑状況等について、インターネット等ICTの活用、観光案内所でのパンフレット配布などにより情報提供機能の強化を図る。</p>		
③0 事業計画と実績	<p>【30年度計画】 ●観光総合パンフレット「佐渡さんぼ」を年1回60,000部作成し、県内主要箇所からのアクセス方法を掲載する。 ●佐渡観光ナビで県内主要箇所からのアクセス方法を案内し、スマートフォン等で容易に検索できるよう整備する。</p> <p>【30年度実績】 ●佐渡さんぼを佐渡汽船内や待合室等、最寄の観光案内所、観光施設のほかに東京大阪アンテナショップに配置して周知を行った。 ●さど観光ナビに掲載のアクセスルート案内に容易にたどり着けるよう、QRコードを広告等に添付する等して目に触れる機会を増やした。</p>		
課題・今後の取組	<p>【課題】 ■公式観光サイト「佐渡観光ナビ」におけるアクセス方法の記事について、よりスマートフォンでの路線検索に親和性の高い形式を検討しなければならない。 ■道路の渋滞、佐渡汽船の運航状況、駐車場の混雑状況等の情報提供について検討する必要がある。</p> <p>【今後の取組】 ■スマートフォンでの路線検索を容易にする方法を検討する。</p>		
事業評価	<p>【事業の達成度】 [a (b) c]</p> <p>【事業実施の効果】 [a (b) c]</p> <p>【総合評価】 [A (B) C]</p> <p>■各所からのアクセスを記載したパンフレット「佐渡さんぼ」を広い範囲に配布し、周知することができた。 公式サイト「さど観光ナビ」へ誘導するQRコードを広告等に掲載し、閲覧への誘導をはかった。リアルタイムでの情報提供に関してはweb媒体に優位性があるので、今後も随時の更新を行う。</p>		

a:進んでいる。高い。
b:概ね順調。概ね適切。
c:遅れている。低い。

A:計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B:概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C:計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。